

さけのつ  
「酒津のトンドウ」  
今年一年の無病息災を願って

気高町酒津地区



1月14日(金)から15日(土)にかけて、古くから酒津地区に伝わるトンドウが行われました。14日は、パンツ一枚になった小学生たちが首に手ぬぐいを巻き、モクと呼ばれる海草をぐるぐると振り回しながら、「ワッショイ、ワッショイ」と元気に地区内の家を清め、走り回りました。また、15日未明にはトンドウに火がつけられ、無病息災を祈りました。

気分一新、  
気合を入れて初稽古

鳥取市武道館



1月9日(日)、鳥取市武道館で、柔道、剣道、なぎなた、空手道、弓道をしている小・中・高生など約700人が参加し、稽古始めと鏡開き式が行われました。この日は、朝から雪が降る寒い日でしたが、子どもたちが今年初めての稽古に励み、館内には「エイ、ヤー」と、寒さを吹き飛ばす気合の入った掛け声が響き渡っていました。

鳥取空港 鳥取～東京便利用客数  
500万人を突破！

鳥取空港



1月17日(月)、昭和42年8月に鳥取空港で就航した鳥取～東京便の利用客数が、500万人を突破しました。500万人目となった鳥取市青谷町にお住まいの山根由美さんへ、「鳥取空港の利用を促進する懇話会」の八村輝夫会長から記念品の松葉ガニが贈呈されました。山根さんは、思わぬ贈り物に驚かれましたが、笑顔で搭乗されました。

鳥取市消防出初式  
火災などから市民を守る決意新たに

鳥取西高校グラウンドほか



1月9日(日)、鳥取市消防出初式が鳥取西高校グラウンドと久松公園のお堀端で行われました。時折雪が降る中、約1,000人の消防団員と消防署員が入場行進し、消防活動功労者の表彰など式典を行いました。その後、はしご登りや古式ポンプ操法、消防車33台による一斉放水などの特別演技が披露され、訪れた観衆から大きな拍手が送られていました。